

# おきのしま

明日に向かって漕ぎ出そう！

- 6月定例会報告…P2
- 予算をチェック(質疑)…P5
- 6人の議員が町政を問う(一般質問)…P6
- こんな議論がされました(委員長報告)…P10
- 採決の状況…P12



6月定例議会は、6月21日から6月29日まで開催された。

主な議案は平成28年度一般会計及び特別会計補正予算と条例改正の専決処分、平成29年度一般会計補正予算、条例改正、工事請負契約などが提案され、全て原案どおり可決された。

池田町政に対しては6名の議員が一般質問を行い、議案には3名の議員が質疑を行った。

## 有人国境離島特措法がスタート

### 1億800万円の補正予算

#### 雇用機会の充実・特産品輸送支援

昨年4月、国境地域に位置する離島が持つ領海・排他的経済水域保全などの活動拠点の機能維持のため10年間の時限立法として成立した。

国民が居住する離島を「有人国境離島地域」とし、更に、地域社会維持の上で居住環境の整備が特に必要と認められる8都道県、15地域、71島（29市町村）を、本土から

の航路・距離などを規準として「特定有人国境離島地域」に定め、今年度から従来の離島振興施策とは別枠で事業が実施できることとなった。

主な内容は、「人口の社会増」を基本目標とし、ヒトの交流によるモノ・カネの対流、島内経済の拡大を目指すこととしており、基本的施策としては、住民の航路・航

空路運賃低廉化、物資の費用負担軽減、雇用機会の拡充、滞在型観光施策等に国・県が支援することとなった。

本年4月からは、すでに航路・航空路運賃が値下げされ、今定例会には創業・事業拡大による雇用の充実、特産品等の海上輸送費用の支援などの議案が提案された。

を4分の3補助するもの。7事業者16名の雇用拡大を図る計画となっている。

◇特産品流通推進事業補助金

3830万円

原木・製材・酒類などの戦略産品の海上輸送の補助や鮮魚・米・肥料・飼料などの輸送コストの低廉化を図るもの。これまで、輸送コストの2分の1（鮮魚は箱あたり20円）を補助していたものを、有人国境離島特措法に基づき補助率を5分の4に引き上げる。当初予算分と合わせると、5480万円の予算となる。

#### 主な補正予算

◇雇用機会拡充事業補助金

5840万円

有人国境離島特措法に基づき、特定有人国境離島地域における創業・事業環境の不利性を解消するため、民間事業者が雇用増を伴う創業や事業拡大を行う場合の設備投資や人件費・広告宣伝費等



販路拡大へ！





あんきに買い物できる環境を

◇買い物機能等生活サポート事業補助金  
800万円  
買い物困難地域を解消するために、移動販売事業を行うNPO法人らとこんた（理事長 前川昌昭氏）に対し移動販売車両2台を購入するための補助金。

◇隠岐島文化会館正面玄関自動ドア取替工事  
38万9000円  
文化会館の自動ドアの内、スロープからつながる側面のドアが故障したが、古い製品で部品がなく、新たなものに取り替える費用。



満杯になった現処理場

## 工事請負契約

◇隠岐ボートプラザ空調改修工事（3期工事）  
14者による指名競争入札で（株）三晃空調隠岐出張所が6156万円で落札。

◇町道宮の前西町線日吉橋耐震補強工事  
14者による指名競争入札で（株）竹田組が6318万円で落札。

◇公共下水道港町第1雨水ポンプ場建設工事  
6者による指名競争入札で（株）金田建設が1億8414万円で落札。

◇飯田地区残土処理場建設工事  
14者による指名競争入札で（株）金田建設が1億1664万円で落札。

## 条例改正

◇健康診査手数料条例の一部改正  
これまでの健康診査手数料の項目に、新たに超音波乳がん検診を追加するもの。  
一人当たりの手数料は1500円。

## 同意案件

◇農業委員の任命同意  
従来は、選挙により16名の委員が選ばれていたが、法律の改正により町長が議会の同意を得て任命することに変更となった。定数も8名に変更。  
また、農業委員とは別に、各地区で農地利用の最適化を推進するため「農地利用最適化推進委員」12名も新設される。  
新しい農業委員は次の通りで、任期は平成29年8月1日から平成32年7月31日まで。

## その他

◇土地売買契約の締結  
残土処理場用地として飯田地区の山林3万7230㎡を購入するもの。  
契約金額は1862万円。

村上 淳一氏（下西）  
村上 義成氏（有木）  
藤野 裕之氏（中村）  
八幡 幸春氏（久見）  
齋藤 律子氏（都万）  
谷川 トシ子氏（平）  
井澤 健氏（犬来）  
佐々木 眞憲氏（今津）

# 有人国境離島地域保全 特別措置法とは？

4月に施行された「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法」（以降、有人国境離島特措法）では、国が船舶・航空運賃を一部負担や安定的な漁業経営のため必要な財政措置、国が土地の買い取りや港湾整備などに努めることが規定されており、今年度も様々な分野での予算措置が取られている。

有人国境離島特措法はまだスタートしたばかりで、今後も県や他の国境離島自治体と連携して国との交渉が必要である。



## 航路・航空路の住民運賃の低廉化

- ・フェリー運賃はJ Rの運賃並に
- ・高速船はJ R特急運賃並に
- ・航空路(出雲便)は新幹線運賃並に

## 雇用機会の拡充

- ・民間事業者等による創業・事業拡大などの設備投資資金や運転資金への支援。  
(最長5年間)

## 特産品等輸送費の支援

- ・原木・製材・酒類・鮮魚・肥料・飼料など戦略産品の海上輸送費に対する支援。

## 滞在型観光への支援

- ・「もう一泊」してもらうための旅行商品などの開発、実証、販売促進支援により、旅行者の実質負担を軽減。



リニューアルした温水プール

◇屋内温水プール大規模  
改修工事  
鉄骨梁や貯水槽内部の防水シートの腐食が激しく改修工事の追加が必要となったため、262万7000円増額するもの。

## 工事請負変更契約

平成29年5月10日に開催された第2回臨時会において、次の議案が可決された。

## 第2回臨時会

竹島対策特別委員会  
を設置しました

議長提案により、竹島対策特別委員会を設置しました。

今後、竹島問題に関する調査・研究や早期解決に向けた活動を8名の委員で行います。  
委員の構成は次の通りです。

### 【委員長】

池田 信博

### 【副委員長】

大江 寿

### 【委員】

石橋 雄一

西尾 幸太郎

安部 大助

前田 芳樹

米澤 寿重

福田 晃







# 予算・条例等をチェック! 質疑

質問した議員

平田 文夫 高宮 陽一  
安部 大助

※本人の申し出により、安部議員の  
質疑は掲載しておりません。

## (新)特定有人国境離 島地域雇用機会拡充 事業補助金は?

**平田議員** 今回の雇用の事業創出に関して隠岐の島町は、将来5年間にどのような事業を拡大し雇用につなげるか。

**定住対策課長** いろんなジャンルの仕事から提案され、若者の職業選択肢も増えている。

**平田議員** 今回は、農林水産業の再生、民間事業者の創業、滞在型観光の促進に皆さんが取り組む中で審査があるがメンバー構成と審査の内容は。

**定住対策課長** 11名で構成し、金融機関、商工会、隠岐支庁、役場関係課長、補佐である。

審査項目は、成長性、持続性、創業又は事業拡大の計画である。

**平田議員** 雇用の創出効果、事業性、一番大事なことは資金調達見込みではないか。

**定住対策課長** その通りである。

**平田議員** 自己資金を先行投資後に助成される仕組みであり、交付対象経費の人件費は上限枠が定められていると思うがどうか。

**定住対策課長** 人件費は、上限額は定めていない。

**平田議員** 人件費の上限枠は、賃金一人当たり正規職員は30万円、臨時職員は20万円、パート・アルバイトは一日当たり8000円と定められている。しっかりと確認すべきだ。

**高宮議員** 有人国境離島特措法に対して、庁内で

どのような体制で取り組んできたか。

**企画財政課長** 総合窓口は企画財政課だが、関係する事業については関係課で取り組んでいる。

**高宮議員** 関係課で取り組むことは理解できるが例えば物流と交通関係など総合的に取り組む必要があるのでは。

**企画財政課長** 全課長が共通認識のもとに取り組んでおり、色々な課題・解決策を検討していく。

**副町長** 企画調整が出来る組織を作る必要があると思っており検討したい。



物流にも支援拡大を!

# 町政を問う！ 一般質問

問

…議員質問

町長

…町長答弁

今回は6人の議員が一般質問を行い、活発な議論が展開されました。

紙面上、質問と答弁は要約した内容となっております。

全文記録は議会事務局にあり、ホームページにも掲載しています。

問

今定例会の初日に議長から、「町民の声が議会運営に反映されるように努める」との発言があった。議員は、町民の代表者として自覚を持ち、品位及び政治倫理を高めて、公職者として自らの思考研鑽に努め、広域のために行動すべきである。社会ルールを犯した場合には常識に照らし道義的責任が生じる。道義的責任を果たさない場合は、議員として社会的同意が得られない。

鳥獣保護管理法の目的は、生物の多様性の確保、自然環境の恵沢を享受できる国民生活の確保及び地域社会の健全な発展に資することとされている。

しかし、五箇地区でカラスの大量殺傷事件が発生したが、町長の取り組みは。



平田 文夫 議員

町長

今年1月19日午前中に住民から、カラスが大量死しているとの連絡が役場に寄せられた。鳥インフルエンザの可能性もあることから、

五箇支所職員が現地に急行し、初動調査を行うとともに、午前中には、隠岐支庁農林局、県保健所、隠岐の島警察署、役場関係職員により、現地で聞き取り調査を行い、殺虫剤による中毒死であるとの結論に至った。関係者に法的説明と併せ、厳重注意を行った。

問

当時、鳥獣駆除の許可申請はあったのか。

町長

事件発生時には、本町が鳥獣捕獲許可申請を受理した案件は「航空機の安全運航を確保するための有害鳥獣駆除」と「繁殖牛に被害を与える有害駆除」の2件であると確認している。

問

「法を犯すも人、それを論ずも人」それ以後は、本人の対応

町長

次第と考えるが、今回の場合、当事者は住民に対して謝罪すべきと思うが町長はどのように考えるか。

道義的責任は、本人が判断すべきだと思っている。



カラス被害の対策は？

Q カラス大量殺傷の対応は？  
A 町が行う対応は、適切に行った。





村上 三三郎 議員

## Q 新たな国民健康保険制度の運用は？ A 法改正後も利用環境を整備する。

れると認識している。滞  
納者への差押え等も現行  
どおり行う。

**問** 国民健康保険制度  
には、約3500

万人の自営業者や所得の  
低い年金生活者や非正規  
労働者らが加入し、所得  
が少ない一方で医療費が  
高く、慢性的な赤字体制  
が続くと指摘されてい  
る。

来年度から「国保の都  
道府県化」が実施され、  
都道府県が保険者とな  
る。

この制度による町民へ  
の影響と町民への周知は  
どうか。

**町長** 保険者は県に移管  
されるが、保険税  
は各市町村が決定する。

町のホームページへ掲  
載し、9月の被保険者証  
発送に併せ周知する。

**問** 新制度では納付猶  
予や減額を認めな  
いとされている。町はど  
う対応するか。

**町長** 新制度になっても  
変わりなく継続さ  
す。

ない。

**問** 医療・介護総合法  
や医療保険改革法  
による本町への影響はど  
のように評価しているか。

**町長** 平成26年6月と平  
成27年5月に改正  
されたが、現段階では評  
価するまでに至っていな  
い。町民への大きな影響  
はないと判断している。

介護保険の要支援と認  
定された方への給付は、  
本年4月から地域支援事  
業に移行したが、法改正  
後もサービス利用できる  
環境を整えている。

本町では本年度から多  
様な生活支援サービスを  
創設するため、協議体を  
設置し、旧町村単位に生  
活支援コーディネーター  
を配置し、担い手の養成  
を図る。



**町長** 全国知事会・全国  
市長会・全国町村  
会を通じて要望している  
ので、本町単独では行わ  
ない。



安部 大助 議員

## Q 住民参加型の事業評価と計画運用を。 A 行政外部の検討会議で総合評価を頂く。

来年度への対応や方向性  
などを踏まえて検証を行  
う。その後に行政外部の  
委員で構成する検討会議  
で総合評価をする。

**問** この一年を振り返  
ると総合戦略に対  
する住民の意識は、策定  
時に比べ薄らいできてい  
るように感じる。実際に  
多くの住民から「総合戦  
略はどうなった」と聞か  
れる。その要因には総合  
戦略の重要性を継続的に  
伝えられていない、ある  
いは町民自らが町づくり  
に参加できるような環境  
ができていないからだ  
と思う。

今後、目標達成のため  
に住民の意識改革を行  
い、住民自らが町づく  
りに参加できる環境づく  
りを進めていくべきと考  
えるが。

**町長** 今後は積極的な情  
報公開や周知のあ  
り方を創意工夫してい  
きたい。住民参加につ  
いては、『まちづくり基本  
例』にもあるように、引

き続き住民がまちづく  
りに参加できる機会の確  
保などに努め、住民主体  
の町づくりを推進してい  
く。



事業評価は町民と共に

P D C A サイクルとは

行動プロセスの枠組  
みのひとつ。PLAN  
(計画)、DO (実施)、  
CHECK (評価)、A  
CTION (改善) の4  
つで構成されていること  
から、PDCAという名  
称になっている。



西尾 幸太郎 議員

### Q 支所・出張所の将来的なあり方は？

### A 地域コミュニティの中心施設としたい。

があると考えているが、町長の考えは。

### 町長

老朽化の著しい五箇支所・中出張所・布施支所は、生涯学習センターや布施公民館などの既存施設との機能統合も視野に入れ、地域コミュニケーション活動の核施設として整備する必要

地域おこし協力隊の活動や公民館活動との連携

### Q 地区振興計画（仮称）の策定を！

### A 総合振興計画の個別事業計画で対応する。

### 問

旧3村地区は旧西方針をもとに、毎年度各地区の個別事業計画を策定し展開している。各自治会及び区長会との連携を図りながら計画をしており、ご理解いただきた

### 問

町長 現在の総合振興計画は平成31年までとなっている。今後、第2次総合振興計画に取組むにあたって各地区の住民にどう計画を認識してもらうべきかを考慮し、策



今後の支所のあり方は？

を回る中心施設として支所・出張所を位置付けた

支所・出張所の整備について、今年度より庁舎をはじめとする大規模工事を予定しており、公共施設の整備計画や事業計画と十分に調整を図りながら、実施に向けて検討する。



石橋 雄一 議員

### Q 観光振興計画は的確に推進されているか？

### A 随時、推進している。

### 町長

現在、委員を選定中であり、来月末を目途に任命を行う。なるべく早く開催したい。

### 問

他の観光組織との連携はどのようにしているか。

### 町長

観光協会実施分については幹事会があり、その連絡会議で連絡し合っている。また、年二回の総会で事業提案など行っている。松江・境・隠岐についても課長レベルの連絡会を開催している。

### Q 総合戦略対応等新しい組織が必要では？

### A 現時点での設置は考えていない。

### Q 朝鮮半島有事への対応は。

### A 情勢は認識している。対応を急ぎたい。

### 問

昨年度及び、本年度の総合戦略の推進・運営はどのように進んでいたか。

### 町長

現在は総合戦略をもとに事業を決定している。担当課が予算化し、取りまとめを定住対策課が行っている。

### 問

町長 国や県の要望は複雑化し単独の所管で対応出来なくなっている。ラインとスタッフ的な考え方を導入し、副町

ならないと認識している。今後検討を深める。

### 問

本町の約300km北にミサイルが着水した。非常に危機的な状況ではないかと考えるが、町長の考えを伺う。

### 町長

今回のような危機的情勢では「国民保護法」により国や県、関係機関と連携して対応することになっている。

### 町長

町長 現時点での設置は考えていないが、効率的な行政運営を行う上で柔軟性のある戦略策定や横断的な組織の動き方、事業全体を幅広くコントロールする体制のあり方等、改革しなければ訓練が実施される。





前田 芳樹 議員

Q 内航海運業への助成制度を。

A 関係機関と協議をしながら検討する。

Q 島内要所へ防犯カメラを設置してはどうか。

A 危険度の高い箇所から設置して行く。

問

島内の内航海運業は廃業が続き、現在、営業中の運搬船は3社で3船のみとなり、急激に減少している。離島の資材運搬の命脈である足をこれ以上失ってはいけない。何らかの助成制度を創設してはどうか。

町長

内航海運業に対する助成制度は、今後、商工会や法人会等と協議をしながら検討する。

問

通学路に防犯カメラを設置して欲しい。



予防と安全確保のために

Q 個人墓地の新設規定の周知徹底と行政指導を。  
A 今後、更に周知徹底を図る。

問

私有地内だからといって、周囲100m以内の隣人の承諾書なしに無届け・無許可で個人墓地を新設すると、隣人間の感情的なトラブルになる。他人の墓石が眺

めを占領しては不快になるのは当然のことだ。

無届け・無許可の設置が判明した時には、許可権者である町長は業務改善命令など行政指導を発するべきだ。

町長

時代になった。住民監視ではなく、犯罪予防と安全確保のために順次設置してはどうか。



内航海運業の将来は？

町長

町長の許可と近隣住民の同意書が必要であることについては、更に周知徹底を図る。

要領の明文化に努め、行政指導については十分検討する。

## 新人議員研修会に参加しました

【日時】

平成29年5月25日（木）

【会場】

松江市タウンプラザしまね

新人議員4人で新人議員研修会に参加してきました。

「議員必携」をもとに島根県町村議会議長の清山事務局長を講師に、議員としての心得など約3時間半にわたる講義を受けました。

あるテレビドラマでは「事件は会議室で起こってるんじゃない！現場で起きてるんだ！」と言うセリフがありました。が、

「事件は会議室で起こらない」という少しアイズブレイク（緊張をほぐす）から講義が始まりました。

今回は多くの町村で議員選挙が行われたため、約30名の参加者でした。

講義の中でも一番時間を要したのが「議会用語」です。

・読み方は同じでも意味合いが違うもの

（例）採決と裁決

・同じようで違うもの

（例）兼業と兼職

・知っておきたい言葉

（例）会期日程と議事日程

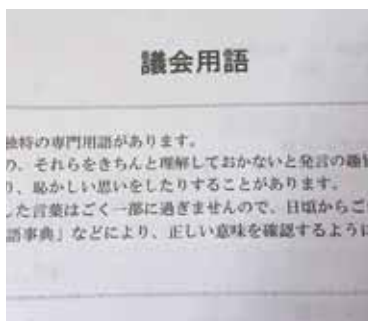
・気を付けたい言葉

（例）事件と事故

など、なるほどと思える場面

面がかなりありました。議員というものは住民から選ばれた存在である、代わりはいない、住民の代表として恥ずかしくない行動や言動の基本をこの研修会で学びました。

余談ですが、今回会場で待ち合わせをしていたのに隠岐の島町の議員たちは「竹島資料室」になぜか集まりました。隠岐への思いはみんな一緒だと感じました。



研修を終えた新人議員

# 町関連企業の 経営改善を！

委員長 高宮 陽一

4月の改選後、はじめの定例会で付託された議案等の調査・審査の結果を報告する。

当委員会では初当選の議員が多く、6月13日、14日両日の委員会では担当する関係課の業務内容や本年度の重点事業等を学習して情報の共有化を図った。

## 審査の状況・結果

付託された議案は、平成29年度補正予算や条例改正等、6議案であり特に意見や指摘事項もなく全会一致で可決すべしとした。

また、町が関係する関係法人の経営状況の報告があった。

特に、「株ふせの里」では、平成28年度の決算の結果、約2000万円の赤字決算となり累積の



積極的な林業振興を

## ◆株ふせの里経営状況報告（第26回株主総会）

赤字決算となった主な理由は、歳入面では、松くい虫防除事業量の減、間伐予定地の交渉が遅れたことによる減などである。

総務教育民生常任委員会に付託された一般会計補正予算、条例改正などの議案は審査の結果、全て「可決すべし」としたので、主なものを報告する。

歳出面では、新規採用の職員の社会保険料や退職共済金などの事業者負担分を負担してなく、指導を受けた結果、新たな負担増額となっている。

更には、固定資産の申請誤りや原木仕入れ、作業道用資材等の増加などである。

平成29年度は、累積欠損金の解消を重点項目として事業収支計画を立て実践するとしているが、隠岐の島町の持ち株が94%であることなどから役員員任せでなく、町もしっかりと指導して早急に改善を図るよう指摘した。

## ◆公益財団法人 隠岐の島町教育文化振興財団

教育文化振興財団は、平成25年4月に組織を公益財団法人に改め、伝統文化の保存伝承、次世代を担う後継者の育成、文

化・体育の振興に取り組み、個別には、隠岐島文化会館・体育館・運動公園・図書館・武道館などを運営して事業展開をしている

基本財産の基金も年々減少しており、賛助会員（企業・団体・個人会員の加入を促進して財源確保を図るべきである。

## 【新しい役員体制】

理事長	金井宗次氏
副理事長	池田和広氏
理事	中西佳奈子氏
〃	吉井重伸氏
〃	永島千絵氏
〃	牧尾実氏
〃	竹下誠一氏
〃	佐々木秋幸氏
〃	山本弘氏
〃	高梨康二氏

## 調査事項

## 国保制度が 変わります

国民健康保険制度は、国民皆保険の基盤となる仕組みですが、近年、70歳以上の高齢者は1.3倍に、医療費も1.3倍になっている。団塊世代が75歳以上となる平成37年には、国民医療費の総額は61・8兆円にもなる見込みで、全国の市町村では国保運営が困難となっているのが現状だ。

将来も安定した国保運営を行うため、国では追加的な財政支援をして、平成30年3月から島根県が保険者となることが決定している。具体的には、現在、県各市町村の担当者がその仕組みを検討中であるが、詳細が分かるのはもう少し先となる。

このような変更は、いち早く町民の皆さんにお知らせする必要があります。担当課に要望している。

## 安心安全な 学校給食を

最近、学校給食で異物混入の事故が相次いでいるが、幸いにも子どもたちには大きな事故もなく安堵している。

当委員会では、学校給食を担当している教育委員会に対して、安全安心な学校給食が提供できるよう業者に対してしっかりと指導するよう要望した。



安全・安心な給食の提供を



# 有人国境離島特措法の積極的な活用を！

委員長 前田 芳樹

## 審査の状況・結果

### 受給申請を 確実に！

雇用機会拡充事業補助金は、有人国境離島特措法の支援制度により、農業活性化・畜産業振興・林業振興・水産業振興で3375万円、商工業振興事業で2463万円の補助金により、創業1件と事業拡大6件で雇用増16人の計画で、1人当り週20時間以上勤務する雇用を増やすことが最低限



輸送支援で産業振興を

の条件であると説明があった。委員会としては、全国8箇所の特定有人国境離島から申請が殺到する状況であるのなら、庁内の各課間の連携を密にして遅れを取らないよう指摘をした。

**輸送費支援への継続的な取組を**

戦略産品海上輸送費支援事業及び輸送コスト低廉化事業補助金は、有人国境離島特措法の支援制度により、戦略産品では原木・製材・酒類の輸送費に605万円を、輸送コスト低廉化では鮮魚・藻塩米・肥料・飼料に3223万円を増額支援する、との説明であった。

委員からは、島内関係者への利益還元になるので継続して取り組むべきなどの指摘があった。

産業建設常任委員会に付託された一般会計補正予算、条例改正、工事請負契約などの議案は審査の結果、全会一致で「可決すべし」としたので、主なものを報告する。

## 買い物困難者へのサポートは？

買い物機能等生活サポート事業補助金は、無店舗地区の買い物困難者への対応策として、食料品や日用品の移動販売をしながら高齢者等の安否確認と連絡を行うNPO法人へ移動販売車購入費な



買い物困難者の強い味方に

どの支援として800万円を補助するものである。委員会としては、既存店舗の近くで販売活動をしていることもあり、既存店舗の経営が立ち行かなくなつては本末転倒であるので、指導をするよう指摘した。

また、見守り事業は福祉課が既に行っている見守り事業との連携調整をするよう併せて指摘をした。

## 災害防止措置の徹底を

飯田地区残土処理場建設工事は、建設残土の搬入可能量45万m<sup>3</sup>の処理場を整備する工事である。年間2〜3万m<sup>3</sup>の搬入を予定し、15年間使用の見込みであるとの説明であった。

委員会では、洪水調整池の整備をしっかりとすること、用地内の排水はど

う処理するのか、下流域の小さい河川に最終的に排水するなら地元説明会の場で下流域の住民や地権者によく説明をして、災害が発生しないように排水対策を着実にするよう指摘をした。

## 調査事項

### 下水道の

### 加入促進を

下水道は、加入率が51%と伸び悩んでおり、このままでは加入者の料金を次第に上げざるを得なくなることも考えられる。加入促進への更なる取り組みをするよう委員会として指摘した。



加入促進を

## (株)あいらんの

### 問題は

新たな指定管理者の募集スケジュールの先延ばし変更を余儀なくされているが、(株)あいらんの解散に関する町の方針(来年3月解散)に変わりはないと説明があった。

## テナント料の

### 適正な設定を

隠岐ポートプラザ施設整備負担金は「テナント料」に名目と扱いを改めることとし、現時点での支払い可能なテナント料は、これまで猶予している負担金の支払も含め年間300万円程度が上限であることから見直しを行うとの説明があった。

今後の経営状況を絶えず注視し、継続的に協議をしていくとのことである。

委員からは、収益が上がれば適正なテナント料にすべきとの指摘があった。

# 採決の状況

○…賛成    ×…反対    欠…欠席

## 賛成多数で可決した議案

件 名	大 江	村 上 謙	菊 地	石 橋	村 上 三	西 尾	池 田 賢	安 部	前 田	平 田	高 宮	米 澤	遠 藤	池 田 信	福 田
森林環境税（仮称）の早期創設の実現について政府に意見書提出を求める陳情	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 全会一致で可決・承認した議案

第2回定例会	物品購入変更契約の締結[小型ノンステップバス購入]の専決処分	平成28年度一般会計補正予算（第6号）の専決処分
	平成28年度国保事業勘定特別会計補正予算（第3号）の専決処分	平成28年度国保施設勘定（中村診療所）特別会計補正予算（第4号）の専決処分
	平成28年度国保施設勘定（五箇診療所）特別会計補正予算（第2号）の専決処分	平成28年度国保施設勘定（都万診療所）特別会計補正予算（第2号）の専決処分
	平成28年度簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分	平成28年度下水道事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分
	平成28年度布施へき地診療施設事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分	平成28年度五箇へき地診療施設事業特別会計補正予算（第1号）の専決処分
	平成28年度後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算（第2号）の専決処分	税条例の一部を改正する条例の専決処分
	国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分	上水道事業給水条例の一部を改正する条例の専決処分
	平成29年度一般会計補正予算（第1号）	職員の育児休業等に関する条例の一部改正
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	健康診査手数料条例の一部改正
	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	消防団員等公務災害補償条例の一部改正
	公有水面埋立てに係る意見	隠岐広域連合規約の一部変更
	工事請負契約の締結について[隠岐ポートプラザ空調改修工事（3期工事）]	土地売買に関する契約の締結
	工事請負契約の締結について[公共下水道港町第1雨水ポンプ場建設工事]	工事請負契約の締結について[町道宮の前西町線日吉橋耐震補強工事]
	工事請負契約の締結について[飯田地区残土処理場建設]	中財産区管理会委員の選任同意
	農業委員会委員の任命同意（8件）	
第2回臨時会		
	工事請負変更契約の締結 [屋内温水プール大規模改修工事（建築主体）]	監査委員の選任同意

## 皆さんからの 陳情や要望

	件 名	提出者	付託 委員会	審査 結果	理 由
要望	北朝鮮のミサイルに備え避難訓練等の実施を求める要望書	幸福実現党島根県本部 代表者：田中 一隆		配付	危機的な状況ではあるが、国、県の動向を見て対応するため議員配付とした。
陳情	森林環境税(仮称)の早期創設の実現について	島根県森林組合連合会 代表理事会長：手銭 白三郎 一般社団法人島根県森林協会 会長：速水 雄一 一般社団法人島根県木材協会 会長：三吉 庸善 隠岐島後森林組合 代表理事組合長：大江 一美	産業建設 常任委員会	採択	森林荒廃を防ぐためには必要であるため。

### 編集後記

議会も新体制となり、議会活動がスタートしました。

これまで議会だよりの編集・発行を担当していた議会広報調査特別委員会も、本年5月より「広報広聴常任委員会」として生まれ変わりを、これまでの議会だより皆さんの声を直接聴く「広聴活動」、また議会のICT化の推進も担当することとなりました。

広報広聴常任委員会の新メンバー一同、更なる挑戦に向けて頑張っていますので、よろしくお願い致します。

委員長 西尾 幸太郎

ご意見をお寄せ下さい

議会事務局

FAX(2)3396